

# 介護施設・事業所のための ビニールガウン製作 出前講座

大津市新型コロナウイルス対策室 新企画

新型コロナウイルス感染症の流行は、一旦収束したかに見えましたが、7月下旬から大都市を中心に第2波と思われる拡大傾向が始まっています。

新型コロナウイルス対策室では、5月13日から29日まで、皇子が丘体育館で庁外職場の職員を中心に応援を呼びかけ、医療用ガウンの代用品となる「ビニールガウン」作りを行いました。13日間に及ぶ取り組みは、延べ355人の力が集まって、当初の目標3千枚を大きく超える、1万枚を製作、市内医療機関や介護施設に配布しました。

このビニールガウンは、市立豊中病院が発案したもので、医療機関でも十分使用に耐えうると、ご好評をいただきました。

この製作ノウハウを、介護施設やサービス事業所においてもぜひ習得していただき、自衛能力を向上してみては？との考えから、このたび、新型コロナウイルス対策室が製作方法を出前講座形式で企画してみました。

慣れれば、1枚2分程度で製作できる、簡単な作業です。ぜひとも出前講座をご利用いただき、スタッフや利用者みなさんを守る一助としてください！



## (出前講座の実施方法)

- 新型コロナウイルス対策室へ電話、メールで申込みください。
- 日程や、場所は適宜調整。(施設等への入館が難しい場合は、代替え会場を確保ください。)
- 応募が多い場合は、エリア別に複数施設等を合同で調整させていただく場合があります。
- スペース的には、長机3本程度の作業台があれば実施可能です。
- 製作道具は講座時にはビニール袋も含めてこちらから持ち込みます。

## (実際に施設等で製作される場合)

- 製作道具は短期間であればレンタル可能です。施設で製作するビニール袋はご用意ください。

詳しくは・・・新型コロナウイルス対策室まで (倉井、川端)  
電話 077-528-2801 メール [otsu1451\\_1@city.otsu.lg.jp](mailto:otsu1451_1@city.otsu.lg.jp)